



まきの木

羽島市市立堀津小学校
令和6年12月25日
1月号



学校の教育目標『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

2024年、辰年が終わります

今年も残すところ後わずかとなりました。今年1年、授業参観をはじめ、学校美化活動、給食試食会、サークル活動等のPTA活動を行うことができたのも、皆様のご理解とご協力があったことです。学校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございました。

6日にWEBによる「絆会議」が開かれました。「絆会議」とは、中島中学校区の代表が集まって、あいさつ運動や学校活動を交流し合うサミットのようなものです。堀津小学校は、あいさつ活動や委員会活動、堀津宣言のことを話しました。他校との交流であっても、自分の考えを堂々と話す姿に成長を感じました。卒業、進級までに、さらに成長できることを期待しています。



この秋、馴染み深い作家が旅立たれました。一人目は、「ねないこ だれだ」でおなじみのせなけいこさんです。子供たちは、結構おぼけ好きで、夜、この本を読むと喜んで余計に眠れなくなったことを思い出します。二人目は、中川李枝子さんです。「ぐりとぐら」「そらいろのたね」「となりのトトロ」の歌の作詞でも有名な方です。もちろん、教科書に載っている「くじらぐも」は、誰でもよく知っています。子供たちが初めて出会うちょっと長めのお話ですが、挿絵とともにお話の世界に引き込まれていき、先生と空を旅しているかのような気持ちになれる素敵な物語です。最後に紹介する方は、谷川俊太郎さんです。詩「どきん」「生きる」そして、翻訳された「スイミー」も国語で勉強しました。「生きる」は暗記するほど声に出して読みました。「生命」がもつ多層的な価値観を示す作品です。この冬休みに、これらの作家の作品をご家族で味わい、感想を交流してみたいかがででしょうか。ご冥福をお祈りするとともに、いつまでも私たちに夢や希望を与え、心を潤していただける数々の作品を生み出してくださったことに敬意と感謝の意を表したいです。

トップアスリートから学ぶ

今年は、各界のトップアスリートから学ぶ機会がたくさんありました。6年生は、北京オリンピック団体5位入賞を果たした体操の大島杏子氏から台上前転を学びました。器械体操のこつだけでなく、運動することの意味や大切さも教えてもらいました。

また、全学年が岐阜協立大学のコーチである高田優氏からサッカーを学びました。ボールを蹴ることから始まり、最後はミニゲームを行いました。相手のボールに近づいて何度



もボールを取ろうと頑張る姿が光りました。本物から学ぶととてもよい機会となりました。

冬休み後の予定について

- 1月 7日 冬休み明け全校集会・給食なし
- 1月 8日 書き初め会(1, 2, 3, 4年)
- 9日 書き初め会(5, 6年)
- 1月 10日 餅つき会(5年)
- 1月 21日 書き初め展(~2月7日)

○冬休み中の緊急の連絡方法について

冬休み期間中、土日及び12月28日から1月5日までは、学校に職員はおりませんので、緊急の連絡等がありましたら、下記の羽島市教育委員会専用電話にご連絡ください。教育委員会を通じて堀津小学校職員に連絡が伝わるようになっています。

TEL 090-6358-6163